



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫園地リフォーム



2006 N氏の山荘建設



2004 琵琶湖別荘建設



2003 香住古民家移築



2002 大飯古民家移築



2000 朽木研修所離れ

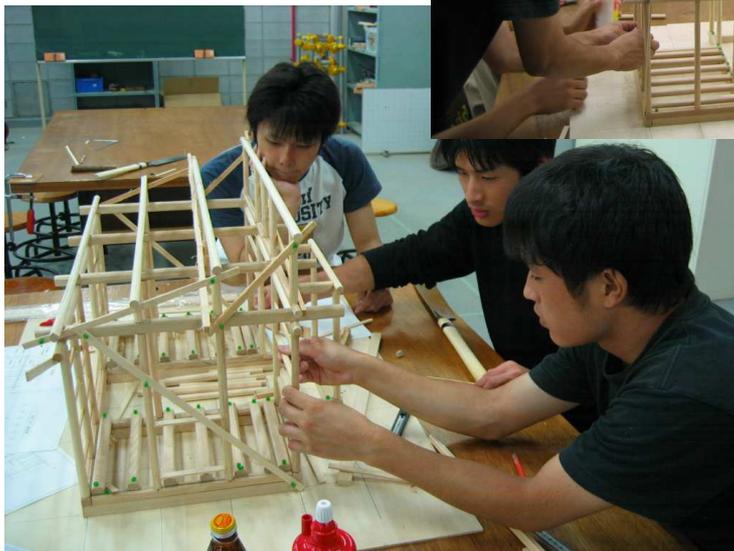
美杉山荘 建設プロジェクト

軸組模型

実施設計により骨組みや仕上げが決定されましたが、実際どのようになるのか？学生達には想像しきれない部分も多々残ります。このような時に実際の工事手順も含めて検討するための手段に“模型”があります。今回は、構法的にもいくつか実験的な要素がありますので、10分の1の大きな軸組み模型を作製しました。内容を理解して工事参加することが大切です。

自分たちで書いた図面を元に、実際の工事と同じ手順で、部材の加工や取り付けをします。「こうなってんや！」という声があちこちで起こります。

今回は自分たちで伐採した山の木を使いますので、丸太やタイコばかりの骨組みです。接合部には通常の木造以上の工夫が必要になります。



今回の最難関部分。タイコの梁を上下の桁で挟み込み、重ねホゾで柱が貫通します。



渡りアゴという伝統的な木組みやタイコの土台は、実物大の材料で加工の練習をしました。



完成模型